

学校ニュース 4月 あふれる笑顔！ 地域と共に高まる子どもたち ～ふるさと郡上（白鳥）を愛し、地域と共に生き・高まる学校に～

笑顔あふれる30年度のスタート

4月9日の入学式からもうすぐ一カ月が過ぎようとしています。毎朝、登校してきた子どもたちの、「おはようございます！」という元気いっぱいの挨拶で1日をスタートすることができています。どの学年の子ども達も、進級した学年に希望いっぱい、やる気いっぱいで、学習に生活にがんばる姿がたくさん見られます。1年生も学校生活のリズムに慣れてきて、自分のことは自分の力で、また、給食配膳や掃除などの自分の係にも意欲的に取り組むことができるようになってきました。昼休みには運動場で仲よく遊ぶ姿も見られます。校内には笑顔があふれ、全校で新年度のよいスタートができたことをうれしく思っています。

新1年20名です。元
気いっぱい。よろしく
お願いします



児童集会～委員会活動開始

5・6年生は、5つの委員会のいずれかに所属し、日々学校のために活動をしています。児童集会では、各委員会が前期のめあてや活動計画を発表しました。その発表からは、高学年として責任をもってやり切ろう、みんなのために働こう、というリーダーらしい意気込みが感じられました。『なかよしパワーであふれる笑顔～助け合い・ニコニコ言葉・思いやり～』を児童会スローガンに、大中小学校がさらになかよく笑顔いっぱいの学校になるよう、高学年の子どもたちの活躍を期待しています。



4/20 1年生を迎える会

6年生が企画・運営した「1年生を迎える会」が、4月20日に行われました。6年生と手をつないだり、ポーズをとったりしながら嬉しそうに入場する1年生。縦割りのなかよし班を中心として、自己紹介をしたり、「じゃんけん列車」のゲームをしたりして、全校児童が仲よく楽しく遊んだ全校遊び。6年生からは1年生に手作りのプレゼントを渡しました。最後の終わりの会では、進んで手を挙げ、感想を言おうとする姿がたくさんありました。

学年を超えて、どの場面でも笑顔が絶えない温かい会となりました。

全校遊びの「ジャンケン列車」では、大盛り上がり。



6年生とポーズを
きめ、嬉しそうに入
場する1年生。



6年生が、1年生に手作りの
メダルをプレゼントし
ました。



平成30年度 白鳥地域・小中（高）教育プラン構想について

白鳥地域の小中学校では、高校卒業時の姿をイメージし、自らの未来を切り拓いていくことのできる力をもった児童生徒を育成するために、別紙のような白鳥地域・小中（高）教育プラン構想を作成しています。6つの小学校と白鳥中学校が、目指す児童・生徒の姿を共有し、重点（力を入れる内容）を共通理解することにより、中学校へつながる小学校6校の基本的な指導の統一が可能になり、中1ギャップの解消にもつながると考えています。また、7校の連携による指導力の向上を目指しています（さらに幼稚園・保育園や高等学校とも連携）。昨年度ご紹介した29年度版を見直し、改善しましたので、ぜひご参照ください。